



国民春闘共闘

第 25 号
2021 年 3 月 29 日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

21 国民春闘賃上げ第3回集計

単純平均 5,049 円、加重 5,378 円・1.82%

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は 25 日、第 3 回目の賃金改定集計を行いました。

<回答状況>

	2021 年	2020 年同期
回答引き出し組合	616	748
うち 有額回答	379(61.5%)	439(58.7%)
うち「定昇確保」など言葉による回答	237(38.5%)	309(41.3%)
うち 2次回答以上の回答	47(7.6%)	57(7.6%)
うち 妥結組合	135(21.9%)	108(14.4%)

<要求と回答内容>

		2021年要求	2021 年回答	2020年同期	同期比
単純平均	額(円)	27,534	5,049	4,867	182
	率(%)	6.44	1.89	1.95	-0.06
加重平均	額(円)		5,378	6,026	-648
	率(%)		1.82	2.13	-0.31
	組合員数		41,625	55,623	

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	うち前年実績以上	21 年回答	20 年実績	実績比
単純平均	額(円)	276	126(45.7%)	5,328	5,523	-195
	率(%)	224	77(34.4%)	1.86	1.95	-0.09

<非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	額(円)	14.6 (26.8)	2,220 (2,837)	14.5 (21.4)	3,442 (4,412)
	率(%)	1.23 (2.99)	1.22 (1.28)	1.09 (1.81)	1.00 (0.84)

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※「定昇確保」など言葉による回答は平均などの計算から除いています。

※非正規の仲間の回答状況のかっこ () 内は、昨年最終集約結果

＜集計結果の概要＞

回答引出し・妥結状況

3月25日の第3回集計には、別表の21単産・部会から報告が寄せられました。616組合が何らかの回答を引き出し、そのうち「定昇確保」などの言葉による回答を得た組合が237組合で、金額・率などが明らかになっている有額回答を得た組合は379組合となっています。回答引き出し組合が昨年同期（2020年3月27日）より132組合減っており、回答引き出しに遅れが見られます。

回答引き出し組合の7.6%にあたる47組合が2次回答以上と上積み回答を引き出しています。なお、135組合が妥結となっています。（回答引き出し組合に占める妥結率は21.9%）

回答内容

有額回答を引き出した379組合での単純平均（一組合あたりの平均）は5,049円・1.89%で、前年同期（4,867円・1.95%）から182円増・0.06%増減となっています。

加重平均（組合員一人あたりの平均）は5,378円・1.82%で、前年同期（6,026円・2.13%）から648円・0.31%増減となっています。（金額のみ・率のみの報告を含んでいるため、金額と賃上げ率の増減は連動しません）

また、同一組合での対比が可能な276組合の単純平均額の結果を前年実績と比べると、今期は5,328円で、前年実績（5,523円）を195円下回っています。賃上げ率でも224組合の単純平均で、今期は1.86%と前年実績（1.95%）を0.09%下回っています。前年実績以上の回答を引き出した組合は、金額では126組合（45.7%）、率では77組合（34.4%）となっています。

こうした中でも、出版労連の7組合、民放労連の2組合をはじめ、JMITU、化学一般、建交労の組合から1万円を超える賃上げの報告が寄せられている他、10組合から9,000円を超える回答報告が寄せられています。JMITUの組合からは、時限ストライキでたたかい、8,888円の回答引き出し、3日間の時間外勤務拒否でたたかい、8,800円の回答引き出しなどのたたかひの報告が寄せられています。

非正規で働くなかまの賃上げ状況

非正規で働く仲間の賃上げ状況については、別表の7単産105組合から279件（前年同時期は6単産105組合262件）の成果獲得の報告が寄せられています。

時給制労働者では187件の獲得報告が寄せられています。そのうち引き上げ額がわかっている100件の単純平均は14.6円となっています。率では13件平均で1.23%となっています。

日給制では、建交労で1件の獲得報告で、引き上げ額は50円となっています。

月給制では、53件の獲得報告が寄せられています。引き上げ額では、24件の単純平均で2,220円、率では1.22%となっています。

再雇用者の賃上げ状況については、時給制27件、月給制6件の獲得報告となっています。引き上げ額・率では時給制で14.5円・1.09%、月給制で3,442円・1.00%となっています。

企業内最低賃金改定状況

企業内最賃協定の獲得状況では、建交労、JMITU、化学一般、生協労連、全印総連、民放労連、出版労連、日本医労連の8単産40組合から93件（前年同期43組合89件）の獲得報告となっています。この

うち、時間額は46件の獲得で、新協定額は1,020円(45件単純平均)、となっています。日額は11件の獲得で、新協定額は8,470円(単純平均)となっています。月額額は15件の獲得で、新協定額は178,421円(単純平均)となっています。

職種別では、建交労のトラック、日本医労連の看護師での報告が寄せられています。建交労のトラックでは、中央集団交渉11社で、昨年から7,000円引き上げ、177,000円の職種別最賃を勝ち取った報告が寄せられています。

<参考>他団体の回答状況

●連合の第2回回答集計(平均賃上げ方式・3月26日公表)は以下のとおりです。

集計対象	集計組合		加重平均			
	組合数	人数(万)	金額	率	昨年	率
全組合	1,051	152.6	5,515	1.81	5,880	1.94
中小共闘	657	6.6	4,737	1.86	5,63	2.03

※単純平均は公表されていません。中小共闘は、規模300人未満。

格差なくし、8時間働けば誰もが人間らしくらせる
公正な社会へ転換せまる21国民春闘